

2022年7月11日

株式会社オーケーエム

フィンランドのイノベーションプログラム「DEMOLA」を北海道大学と実施

～多様な学生の視点から新規事業創出の糸口を見出す～

各種流体制御バルブの開発・製造・販売を行う株式会社オーケーエム(本社：滋賀県野洲市、代表取締役社長：奥村晋一、以下「オーケーエム」)は、2022年8月から国立大学法人北海道大学(本部：北海道札幌市、総長：寶金清博)の提供するフィンランドのイノベーションプログラム「DEMOLA」による、新規事業に向けた取組みをスタートします。

■ DEMOLA とは

DEMOLA GLOBAL 社(フィンランド)が提供する企業と学生で新しい価値を共創する産官学連携イノベーション創出プラットフォームです。世界16カ国、60以上の大学が参加している国際的な企業課題解決ネットワークであり、大学生/大学院生と企業担当者が一緒になって企業のリアルな課題解決に取り組むのが特徴です。日本では北海道大学が初めて導入し、運用を行っています。DEMOLAでは、多様性のある学生を集めることで、様々な価値観から未来を洞察し、未来のビジョンに基づいた解決策とサービスを生み出します。

■ DEMOLA で実施、期待すること

オーケーエムは、2022年5月20日に発表した「Create200 第1次中期経営計画」の中で、「産官学連携により、『脱炭素化』を見据えた事業領域を拡大するための施策を展開」と明示しました。これは、「マーケティング領域を『バルブ』から『流体制御に係る機器・システム』に拡大」と「工場・ビル・プラント等陸上設備の環境負荷低減や環境規制に係るマーケティングを強化」することを企図しています。その一環として、DEMOLAを活用し、オーケーエムが長年蓄積してきた流体制御技術と、学生の新しく制約のない視点、発想を組み合わせ、新規事業創出の糸口を見出します。

また、オーケーエムでは、事業の新たな柱づくりのため、脱炭素社会向け製品の研究開発を進めています。DEMOLAへの参加を通じて、新製品企画や製品展開の新たな視点・考え方を習得し、実践に繋げたいと考えております。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社オーケーエム 経営企画課 森川・奥村
TEL：077-518-1260(代表) MAIL：prior@okm-net.co.jp

国立大学法人北海道大学社会共創部産学連携課
TEL：011-706-9196 MAIL：sangaku@research.hokudai.ac.jp

■会社概要

社名	:	株式会社オーケーエム
代表	:	代表取締役社長 奥村 晋一
本社所在地	:	滋賀県野洲市市三宅 446-1
ホームページ	:	https://www.okm-net.jp
設立	:	1962年5月31日（創業：1902年1月）
資本金	:	11億7,819万円
従業員数	:	連結：326名、単体：233名 ※2022年3月末時点、臨時従業員を除く
連結売上高	:	8,456百万円 ※2022年3月期
上場証券取引所	:	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：6229）
事業内容	:	工業用、建築用、船舶用等各種バルブの開発・製造・販売

<オーケーエムについて>

オーケーエムは、1902年創業の百年企業で祖業は木挽鋸の製造業でしたが、1952年より「バルブ」専門メーカーに転換しました。空調設備、船舶、半導体、石油、化学、鉄鋼、電力、水道、食品など、あらゆる配管の流体制御に使われるバルブを製造しています。型式・サイズ・材質などの組み合わせにより、顧客の個別ニーズに合わせて10万種類以上のカスタマイズが可能です。

近年では、SDGsの取組の一環として、船舶排ガス用バルブやバラスト水処理装置用バルブ等の販売により、環境保全や生態系保護にも尽力しております。その成果が認められ、2020年6月に経済産業省より「2020年版グローバルニッチトップ企業100選」に選定されました。また、2020年12月には東京証券取引所市場第二部(現 スタンダード市場)への新規上場を果たしました。

■バルブ(弁)とは

主に配管などの内部を通す空気やガス等の気体、水や油等の液体、あるいは粉体等の流体が通る空間の開閉や流体の制御および調節等ができる可動機構をもつ機器の総称です。

■各種認定ロゴマーク



※掲載情報は、発表当時の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。